

(6) 地域別の状況

《児童生徒質問紙調査及び児童生徒意識調査》

① 学校での生活について

※県全体の回答との差が

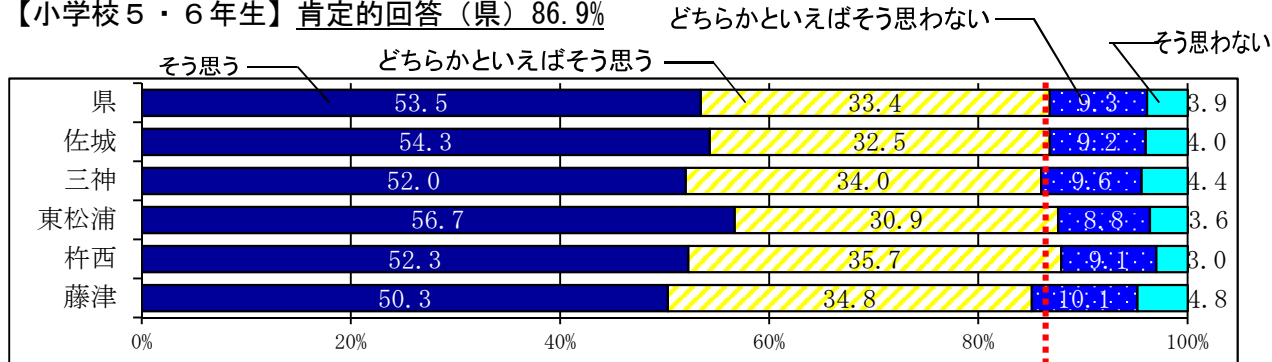
2.0以上5.0未満は「やや高い」「やや低い」

5.0以上は「高い」「低い」と標記している。

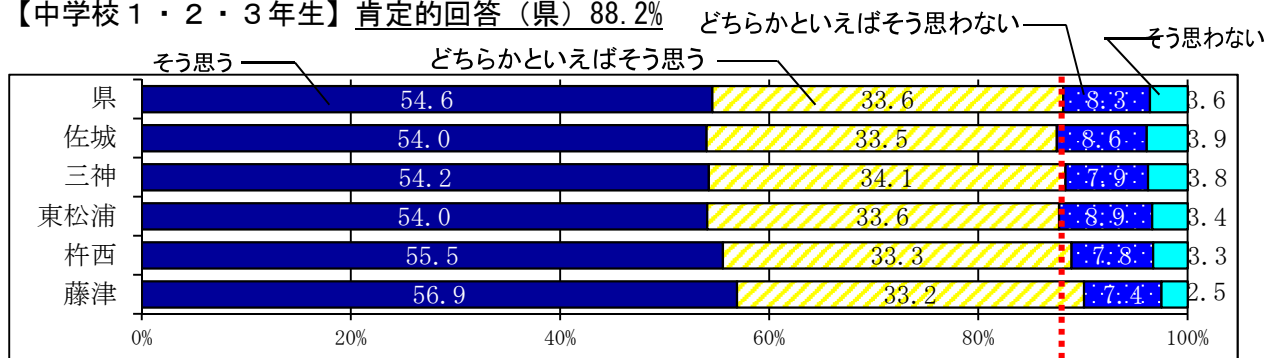
- 「学校に行くのは楽しいと思う」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた児童生徒の割合は、小・中学校ともに地域差がほとんど見られないが、「そう思う」と答えた児童生徒の割合は、小学校では東松浦地域がやや高く、藤津地域がやや低い。中学校では藤津地域がやや高い。[グラフ 41]
- 「学校のきまりを守っている」に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では東松浦地域がやや低い。中学校では地域差がほとんど見られない。[グラフ 42]

[グラフ 41] 学校に行くのは楽しいと思う。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）86.9%

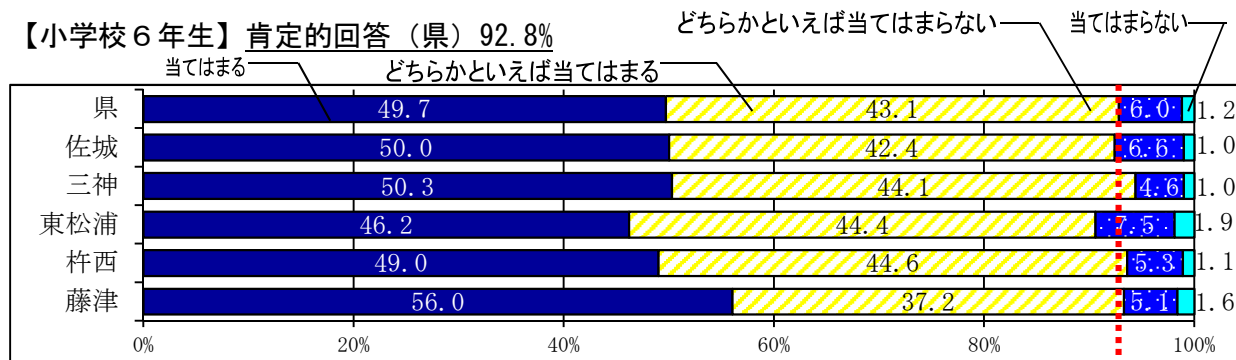


【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）88.2%

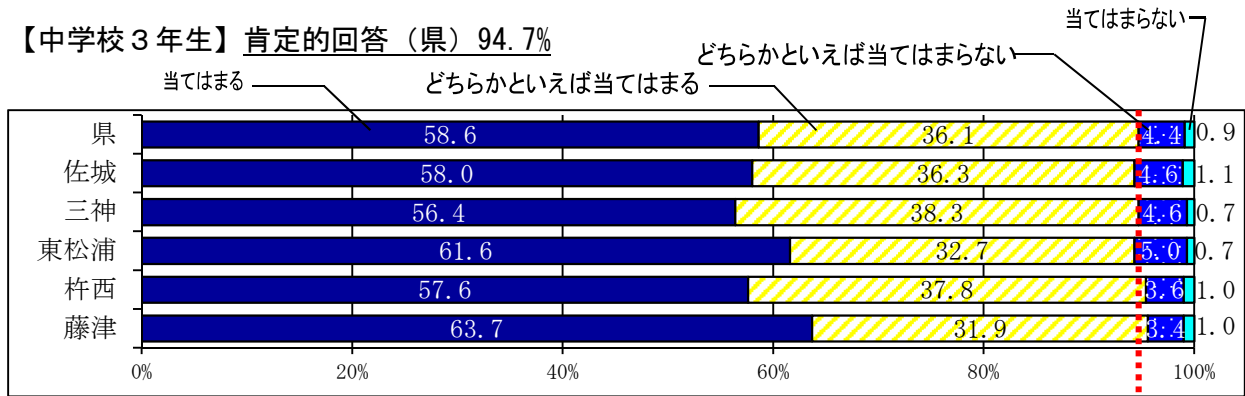


[グラフ 42] 学校のきまりを守っている。

【小学校6年生】肯定的回答（県）92.8%



【中学校3年生】肯定的回答（県）94.7%

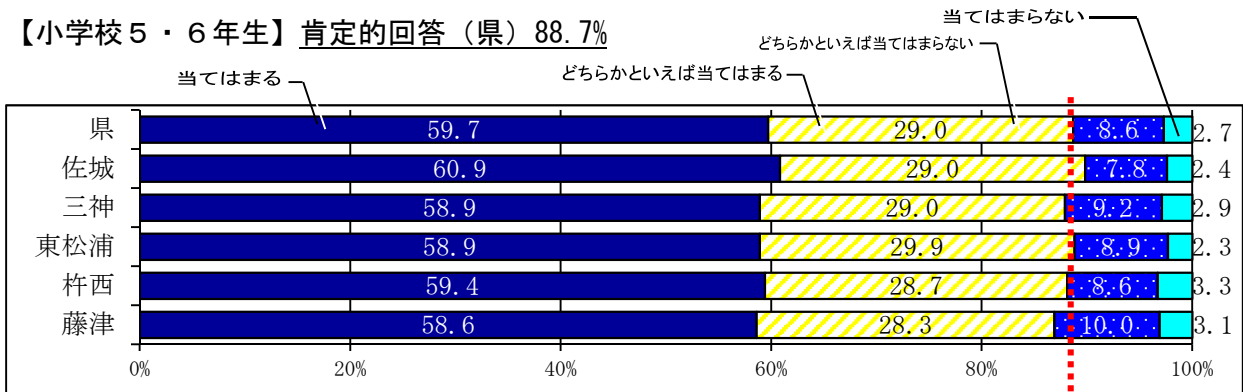


② 学習活動について

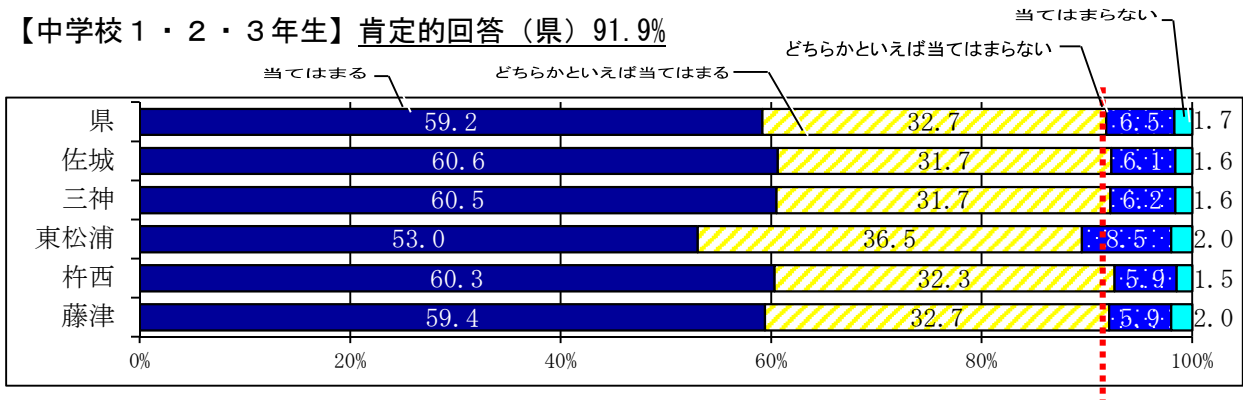
- 「授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたか」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では地域差がほとんど見られないが、中学校では東松浦地域がやや低い。[グラフ 43]
- 「授業の最後に学習内容を振り返る活動」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では東松浦地域・藤津地域がやや高く、三神地域が低い。中学校では藤津地域がやや低い。
[グラフ 44]
- 「ノートに学習の目標とまとめを書くこと」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では地域差がほとんど見られないが、中学校では東松浦地域がやや低い。[グラフ 45]
- 「話し合う活動をよく行っていた」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小・中学校ともに地域差があまり見られないが、「当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では三神地域・杵西地域がやや低い。中学校では東松浦地域がやや高く、杵西地域がやや低い。[グラフ 46]
- 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では地域差があまり見られないが、中学校では東松浦地域がやや低い。[グラフ 47]
- 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童の割合は、小学校では、佐城地域がやや高い。中学校では地域差があまり見られないが、「当てはまる」と答えた生徒の割合は、杵西地域がやや低い。
[グラフ 48]
- 「算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では地域差があまり見られないが、中学校では東松浦地域がやや低い。[グラフ 49]

【グラフ 43】 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う。

【小学校 5・6 年生】 肯定的回答（県）88.7%

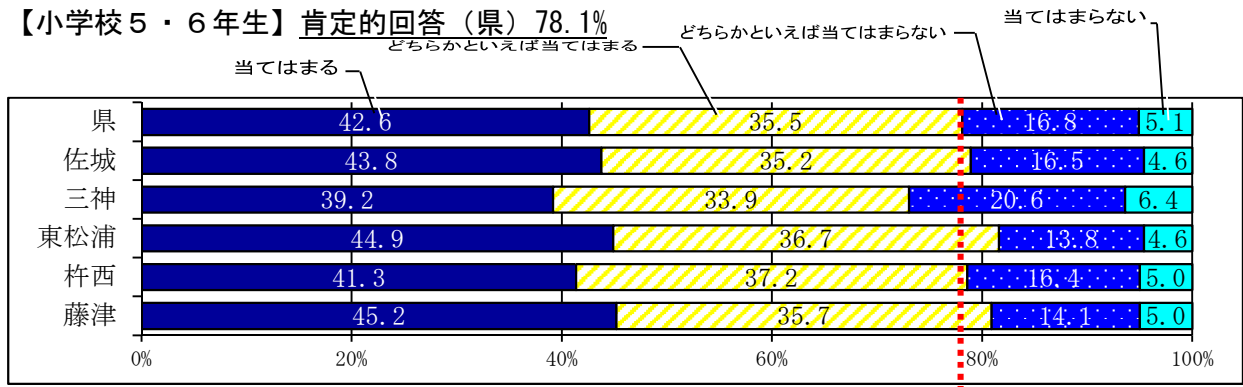


【中学校 1・2・3 年生】 肯定的回答（県）91.9%

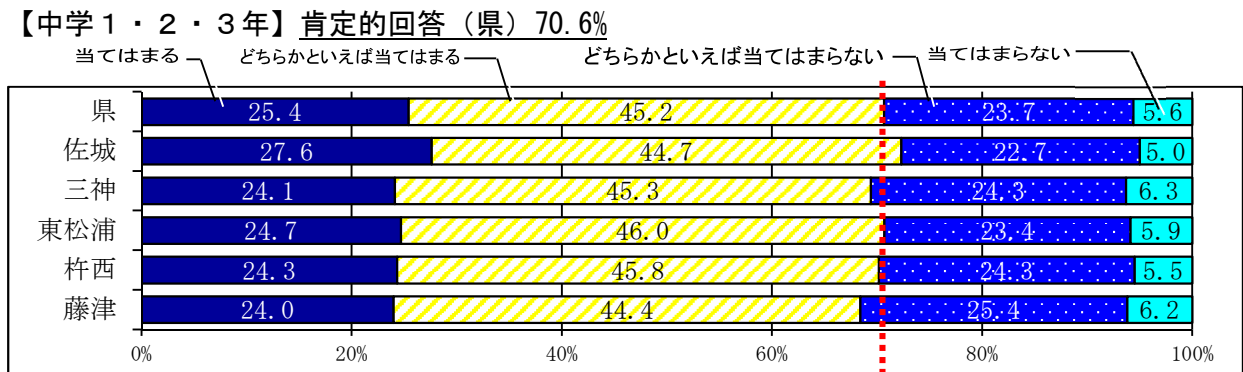


【グラフ 44】 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

【小学校 5・6 年生】 肯定的回答（県）78.1%

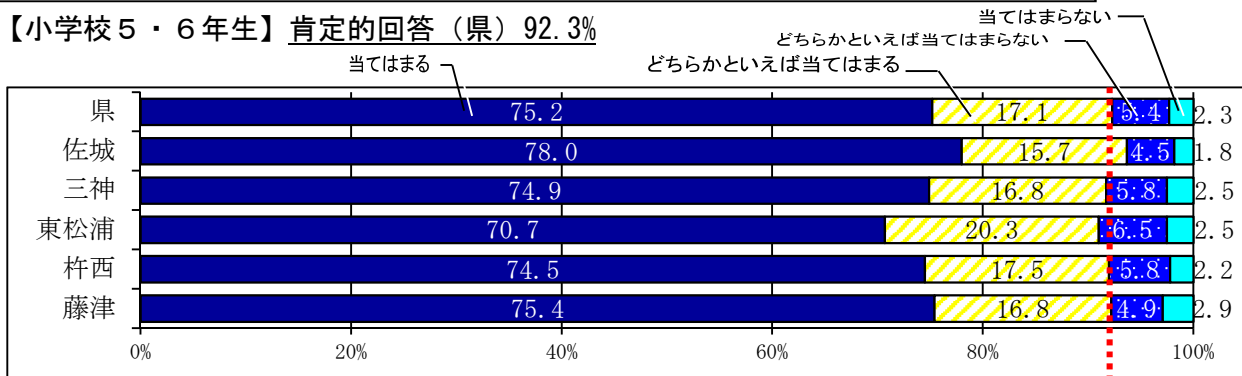


【中学 1・2・3 年】 肯定的回答（県）70.6%

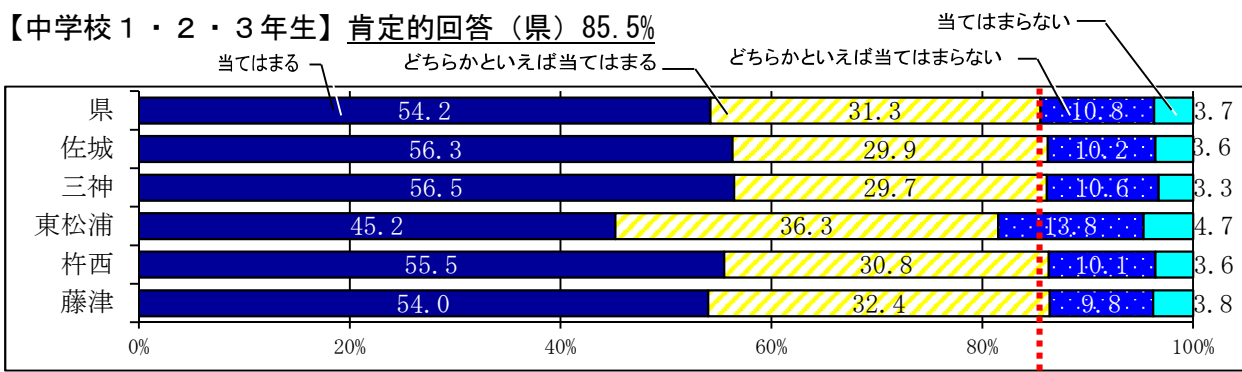


[グラフ 45] 授業で扱うノートには、学習の目標（めあて、ねらい）とまとめを書いていたと思う。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）92.3%

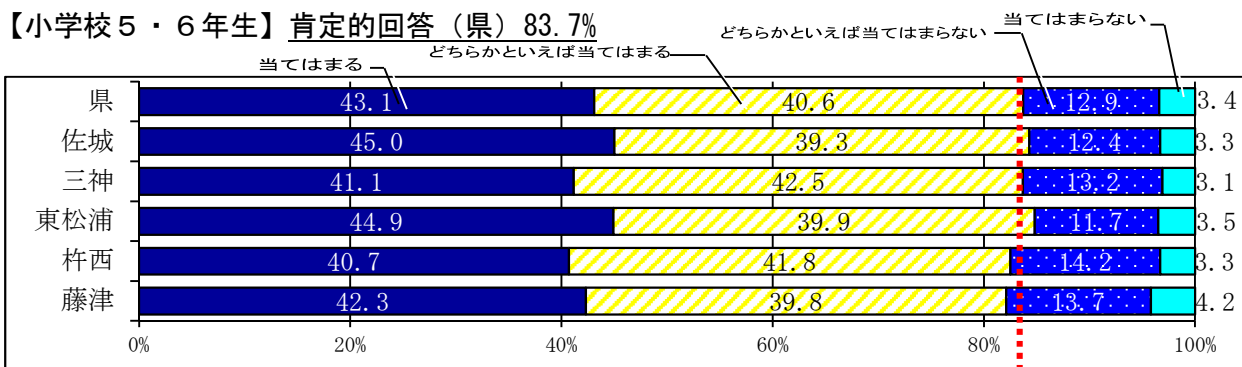


【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）85.5%

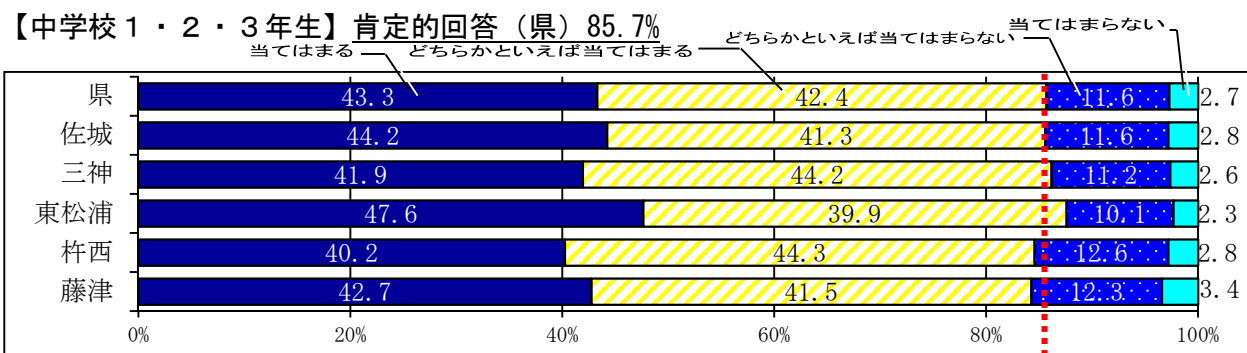


[グラフ 46] 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）83.7%

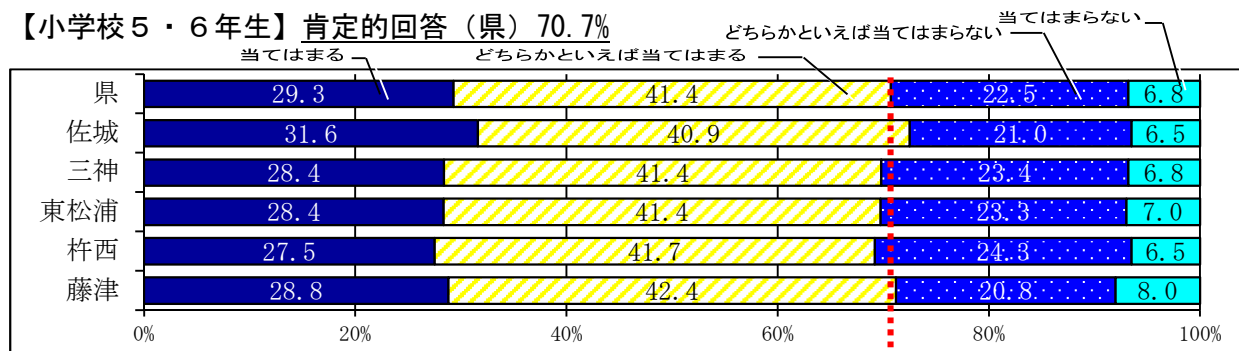


【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）85.7%

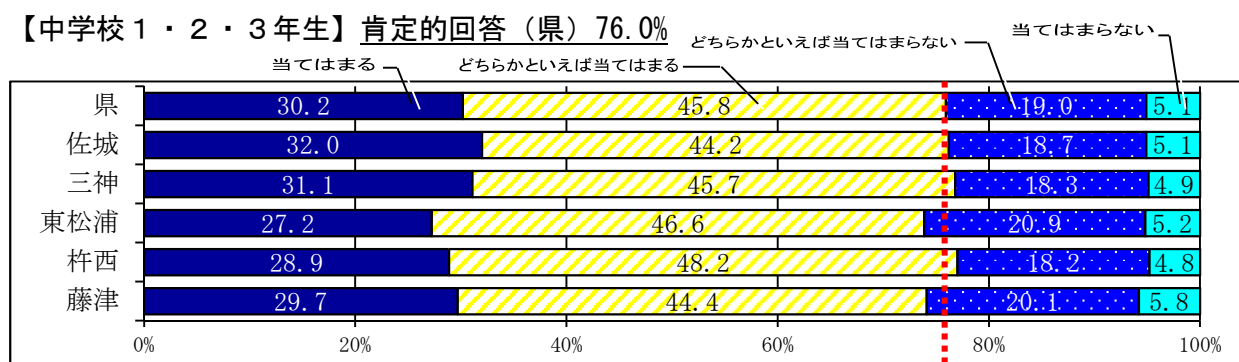


[グラフ 47] 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）70.7%

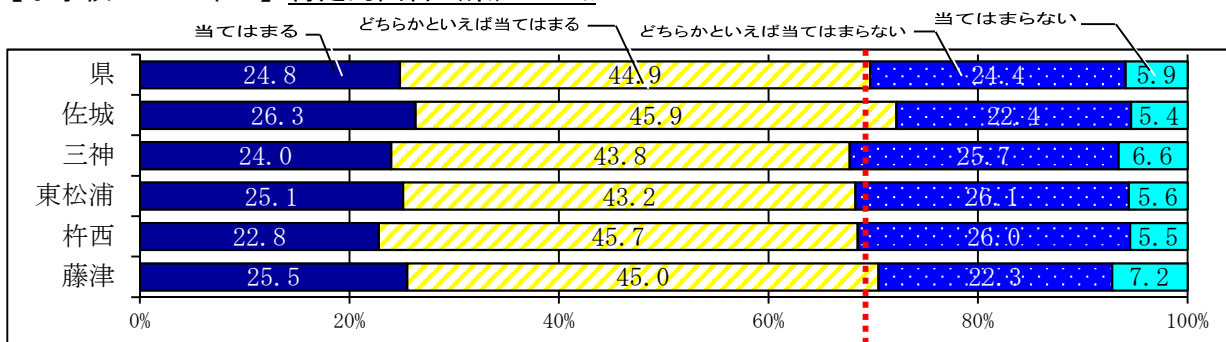


【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）76.0%

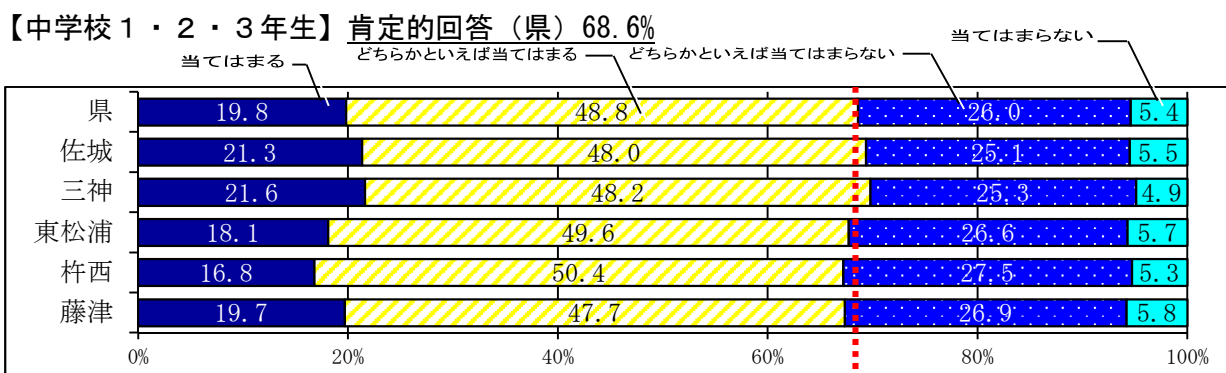


[グラフ 48] 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）69.7%

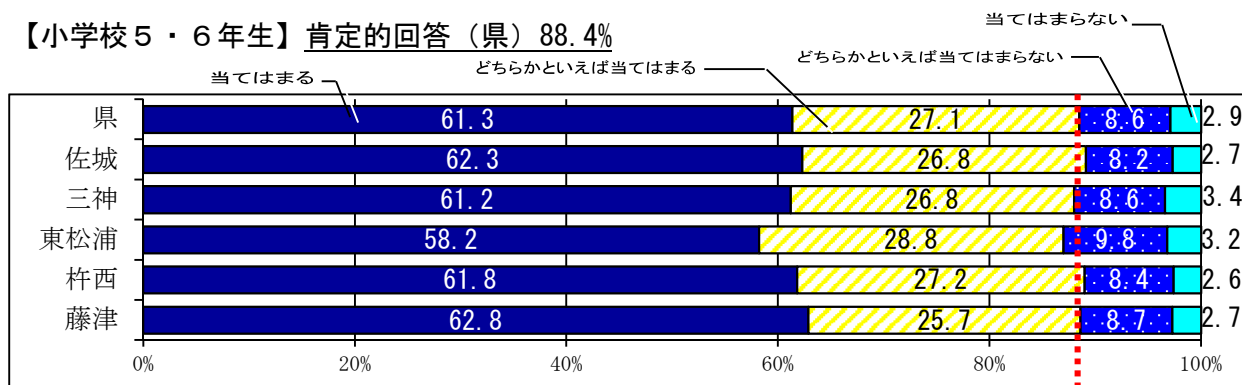


【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）68.6%

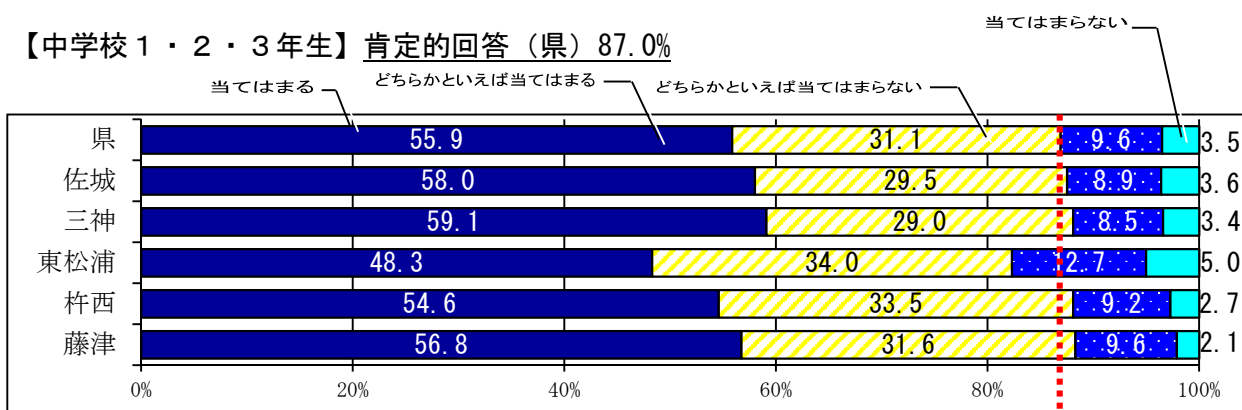


[グラフ 49] 算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）88.4%



【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）87.0%

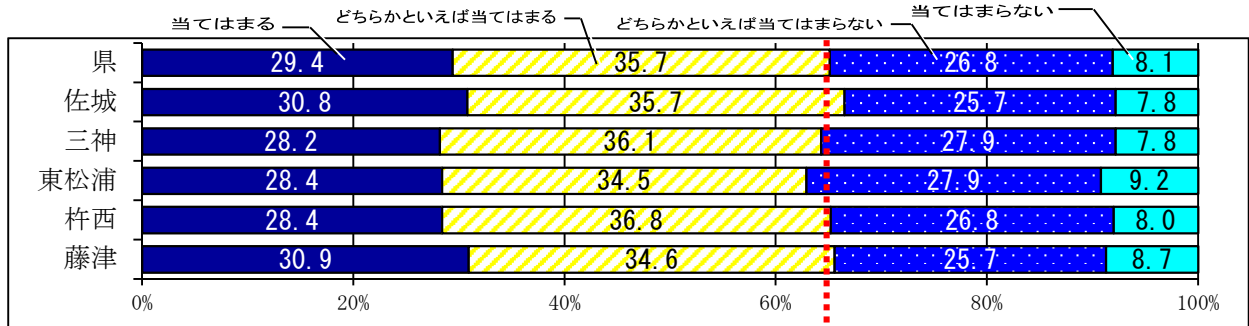


③ 家庭での学習について

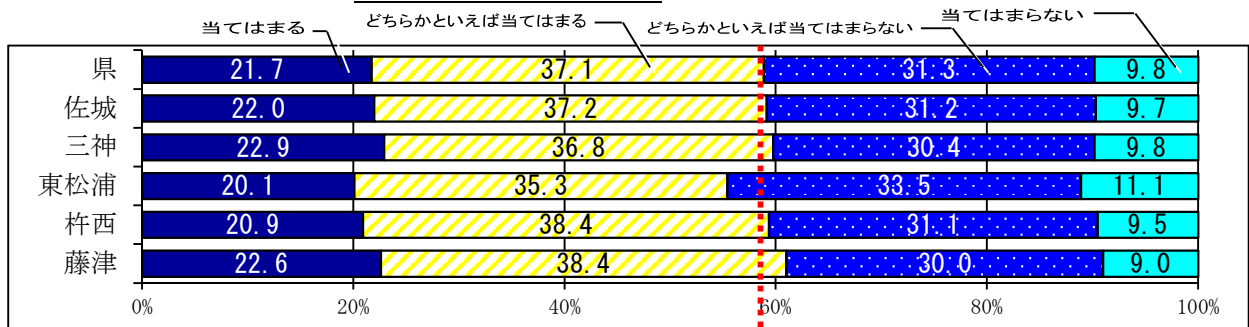
- 「自分で計画を立てて勉強をしている」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた児童生徒の割合は、小学校では東松浦地域がやや低く、中学校では東松浦地域がやや低く、藤津地域がやや高い。[グラフ 50]
- 「普段（月曜日から金曜日）、1時間以上勉強している」児童生徒の割合は、小学校では三神地域がやや高く、東松浦地域・藤津地域がやや低い。中学校では杵西地域・藤津地域がやや高く、東松浦地域が低い。[グラフ 51]
- 「土日に2時間以上勉強している」児童生徒の割合は、小学校では地域差はほとんど見られないが、中学校では藤津地域がやや高く、東松浦地域がやや低い。[グラフ 52]

[グラフ 50] 自分で計画を立てて勉強をしている。

【小学校5・6年生】肯定的回答（県）65.1%

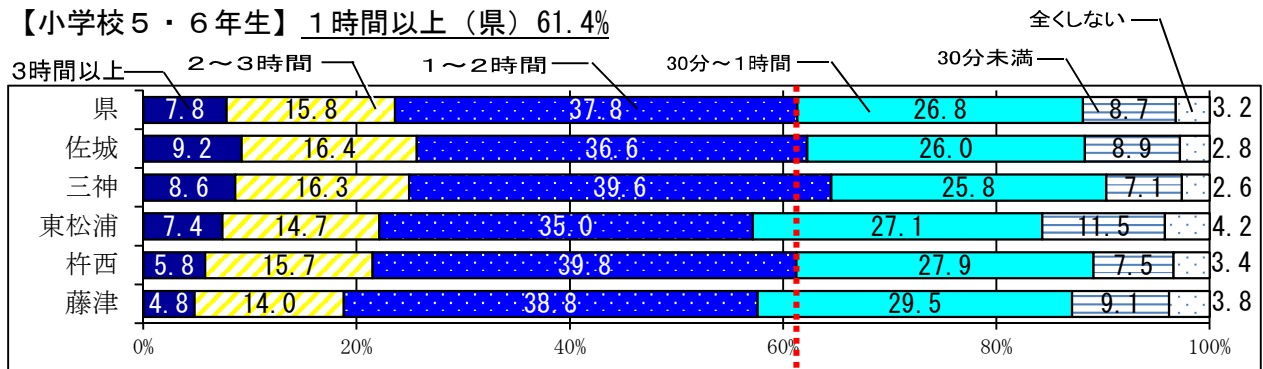


【中学校1・2・3年生】肯定的回答（県）58.8%

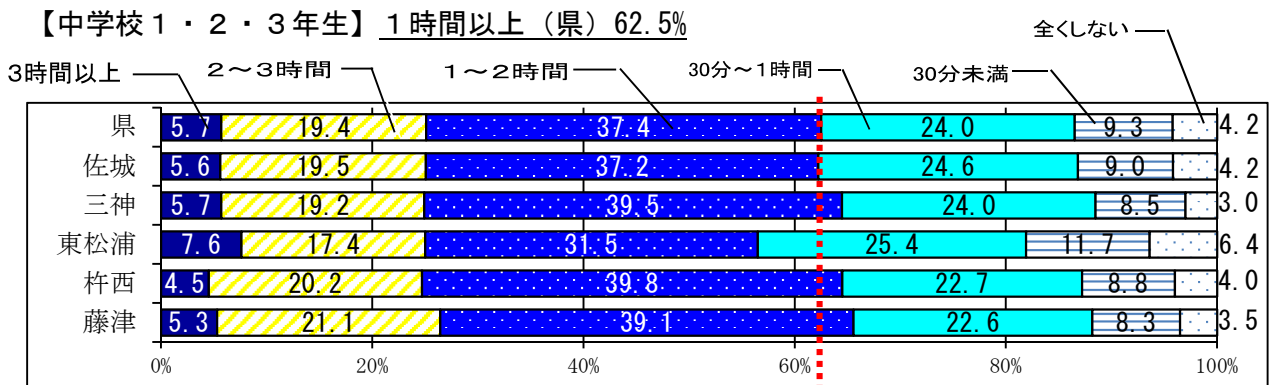


[グラフ 51] 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む）

【小学校5・6年生】1時間以上（県）61.4%

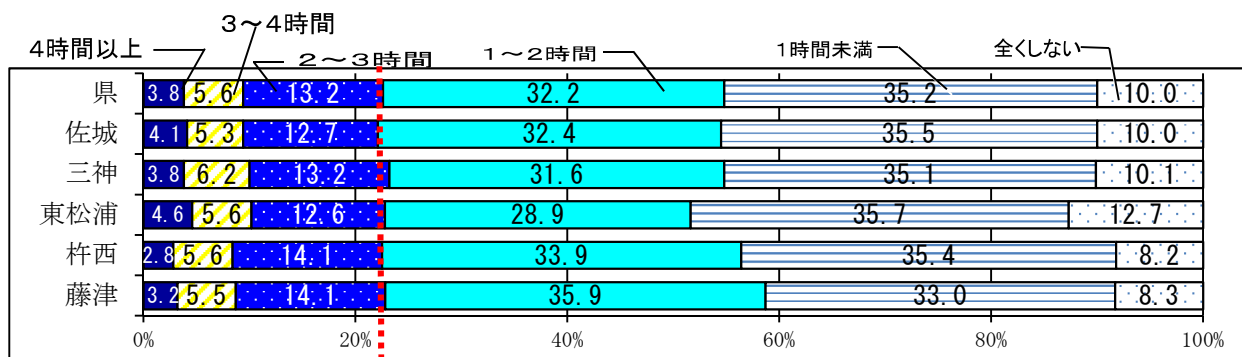


【中学校1・2・3年生】1時間以上（県）62.5%

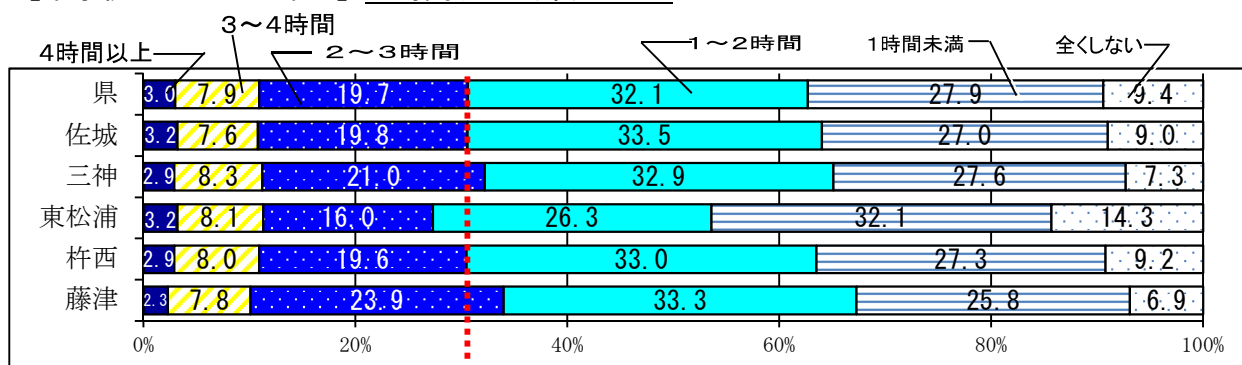


[グラフ 52] 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む)

【小学校5・6年生】2時間以上(県)22.6%



【中学校1・2・3年生】2時間以上(県)30.6%

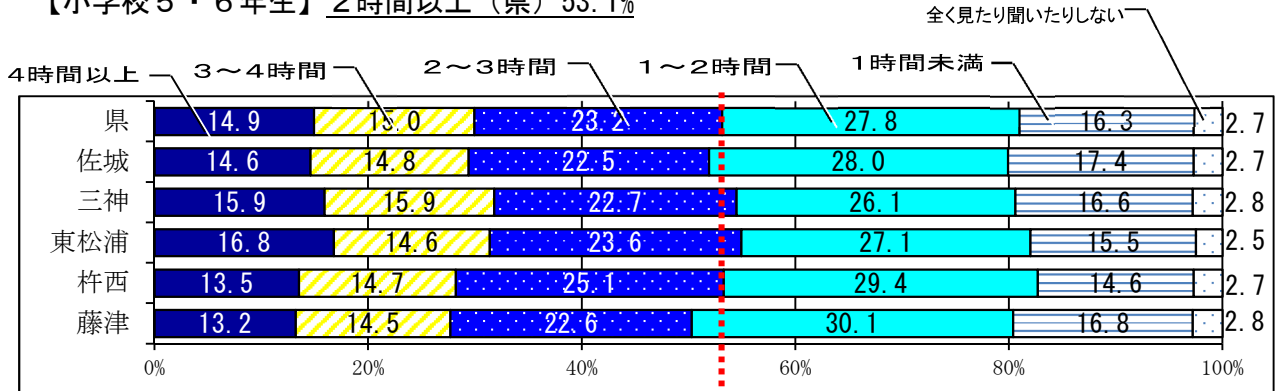


④ 家庭での生活について

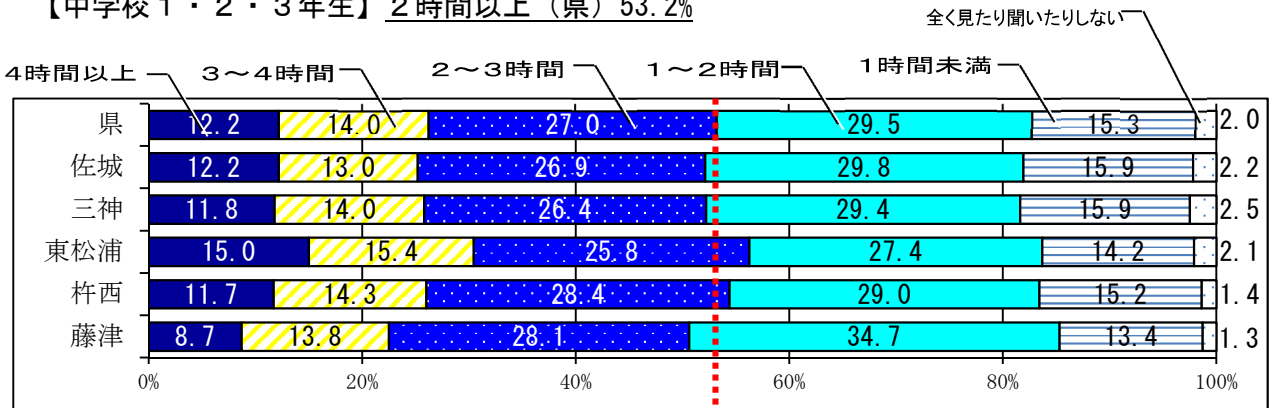
- 「1日あたりのテレビやビデオ・DVDの視聴時間」で「2時間以上」と答えた児童生徒の割合は、小学校では藤津地域がやや低い。中学校では東松浦地域がやや高く、藤津地域がやや低い。[グラフ 53]
- 「1日あたりのゲームをする時間」で「1時間以上」と答えた児童生徒の割合は、小学校では地域差がほとんど見られないが、中学校では藤津地域がやや低い。[グラフ 54]
- 「1日あたりの通話やメール、インターネットをする時間」で「1時間以上」と答えた児童生徒の割合は、小学校では杵西地域・藤津地域がやや低い。中学校では三神地域がやや高く、東松浦地域が高い。また杵西地域がやや低く、藤津地域が低い。[グラフ 55]

[グラフ 53] 1日あたりのテレビやビデオ・DVDを視聴する時間(月～金曜日)

【小学校5・6年生】2時間以上(県)53.1%

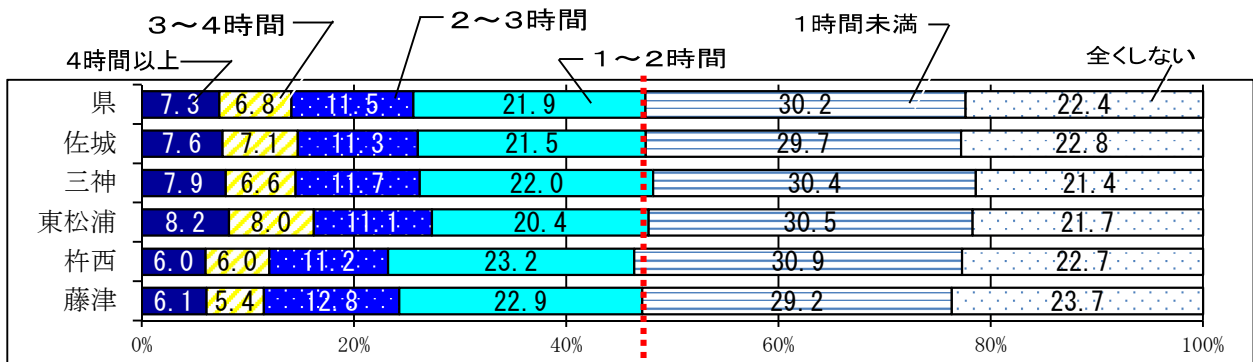


【中学校1・2・3年生】2時間以上(県)53.2%

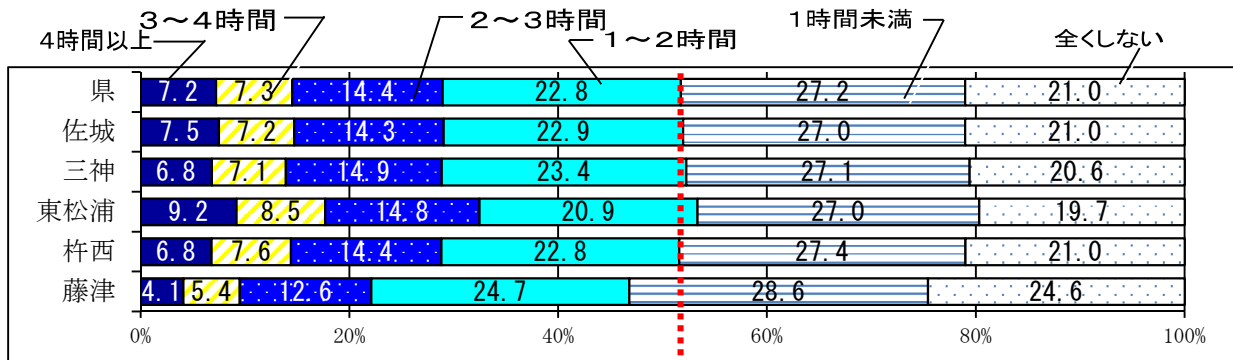


[グラフ 54] 1日あたりのテレビゲームをする時間(月～金曜日)(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)

【小学校5・6年生】1時間以上(県)47.5%

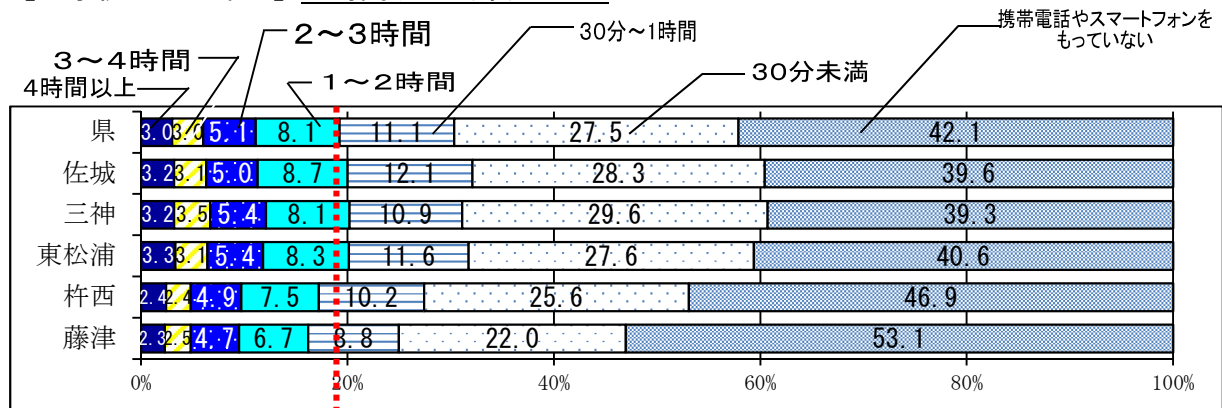


【中学校 1・2・3年生】 1時間以上（県） 51.7%

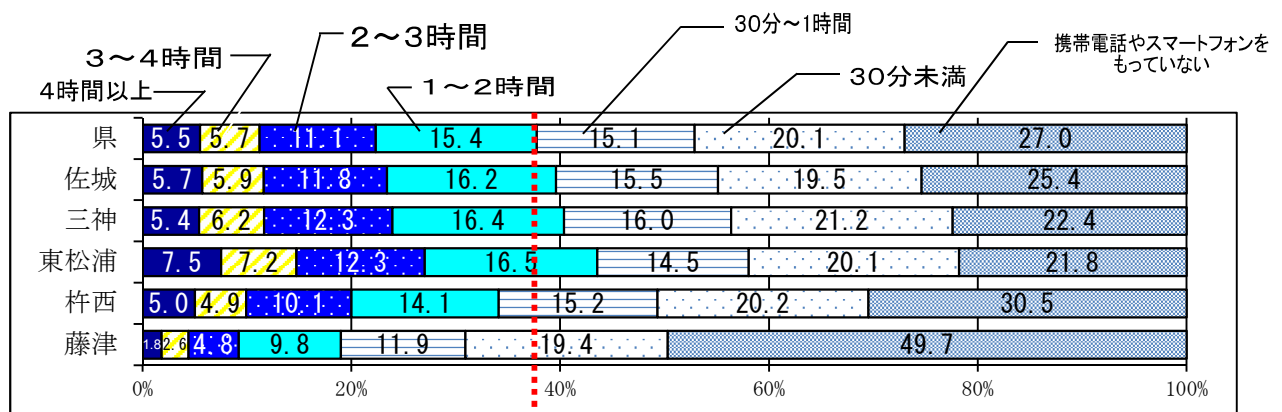


[グラフ55] 1日あたりの携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間(月～金曜日)(ゲームをする時間を除く)

【小学校 5・6年生】 1時間以上（県） 19.2%



【中学校 1・2・3年生】 1時間以上（県） 37.7%



《学校質問紙調査》

※県全体の回答との差が

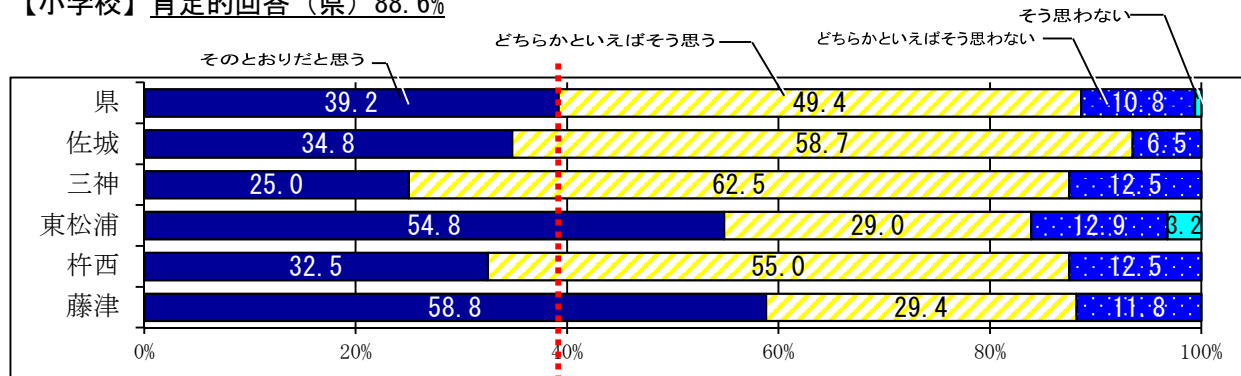
5.0以上は「高い」「低い」と標記している。

① 児童生徒について

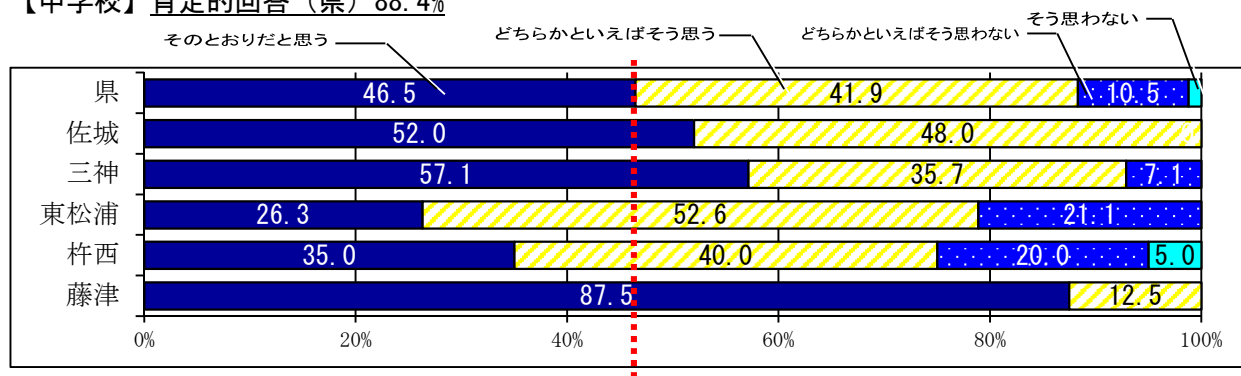
- 「授業中の私語が少なく落ち着いている」について、「そのとおりだと思う」と回答した学校の割合は、小学校では東松浦地域・藤津地域が高く、三神地域・杵西地域が低い。中学校では佐城地域・三神地域・藤津地域が高く、東松浦地域・杵西地域が低い。[グラフ 56]

[グラフ 56] 児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている。

【小学校】 肯定的回答（県）88.6%



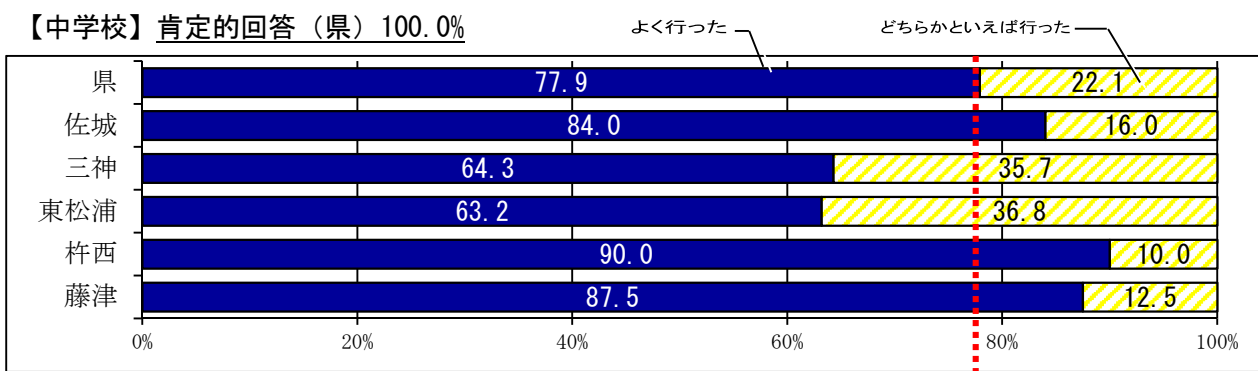
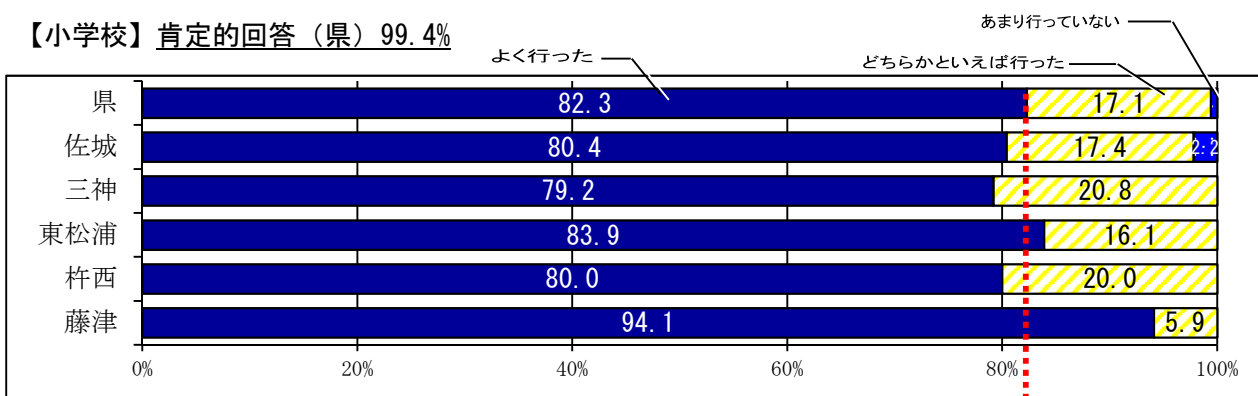
【中学校】 肯定的回答（県）88.4%



② 指導方法・学習規律について

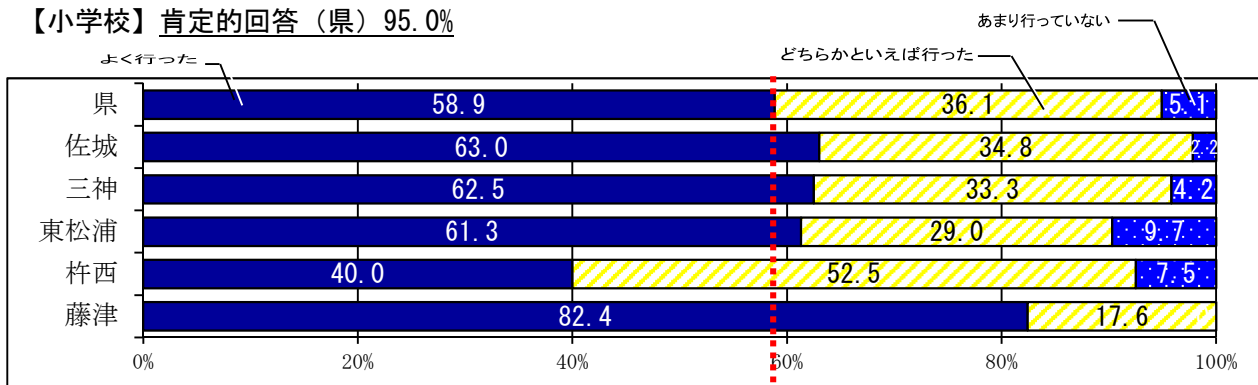
- 「授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れている」について、「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校は藤津地域が高い。中学校では佐城地域・杵西地域・藤津地域が高く、三神地域・東松浦地域が低い。
[グラフ 57]
- 「授業の最後に振り返る活動を計画的に取り入れている」について、「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校は藤津地域が高く、杵西地域が低い。中学校では佐城地域・杵西地域が高く、三神地域・東松浦地域・藤津地域が低い。
[グラフ 58]
- 「授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動」について、「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校では東松浦地域・藤津地域が高く、佐城地域・三神地域・杵西地域が低い。中学校では佐城地域が高く、藤津地域が低い。
[グラフ 59]
- 「自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導」について、「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校では東松浦地域・藤津地域が高く、杵西地域が低い。中学校では佐城地域が高く、藤津地域が低い。
[グラフ 60]
- 「学習規律の維持を徹底している」について、「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校では地域差がほとんど見られないが、中学校では佐城地域・杵西地域・藤津地域が高く、東松浦地域が低い。[グラフ 61]

【グラフ 57】 授業の中で目標（めあて・ねらい）を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れている。

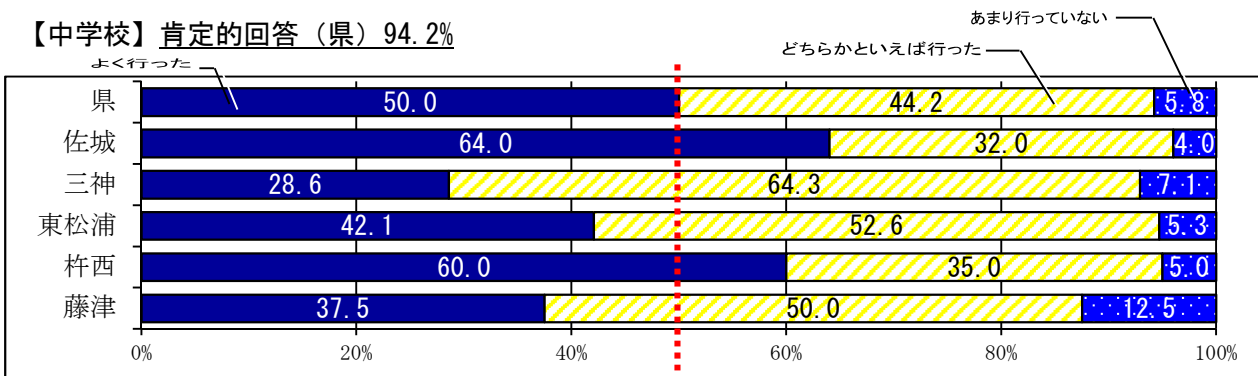


〔グラフ 58〕 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている。

【小学校】肯定的回答（県）95.0%

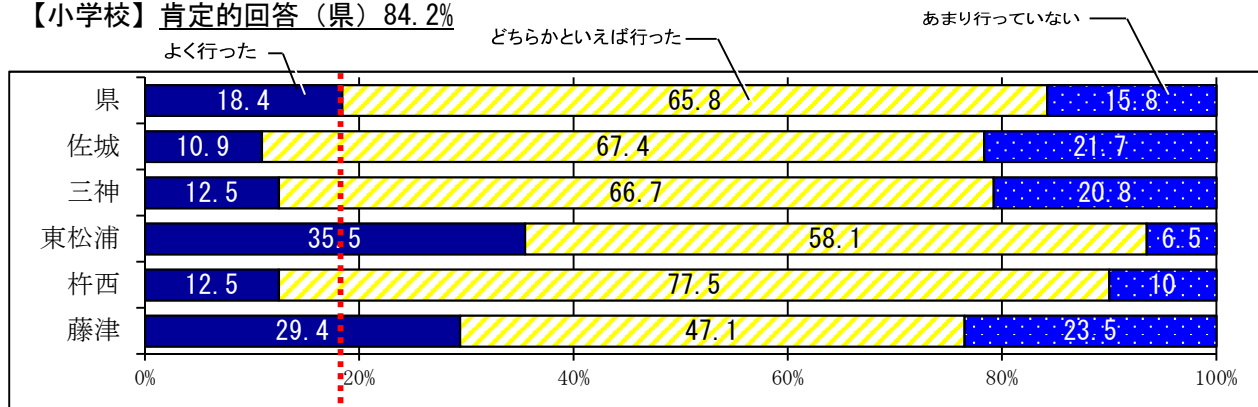


【中学校】肯定的回答（県）94.2%

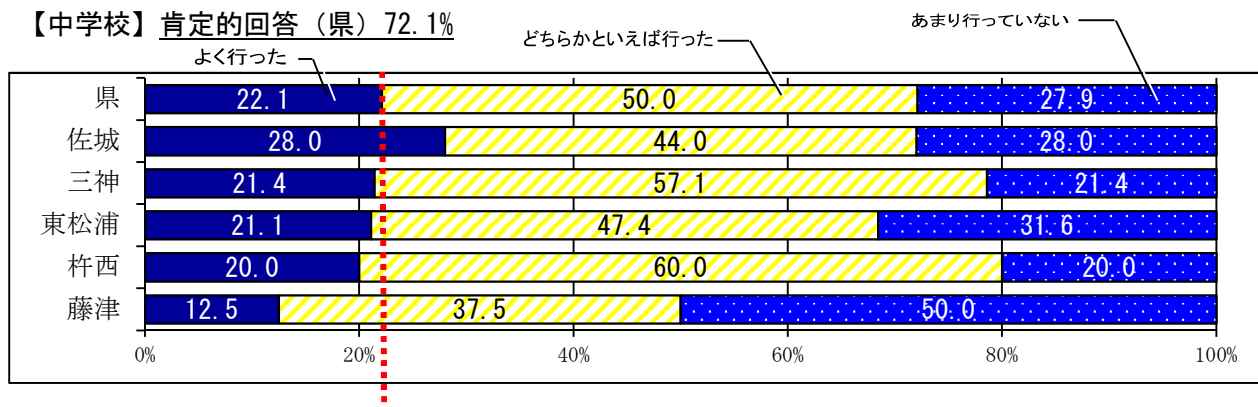


〔グラフ 59〕 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた。

【小学校】肯定的回答（県）84.2%

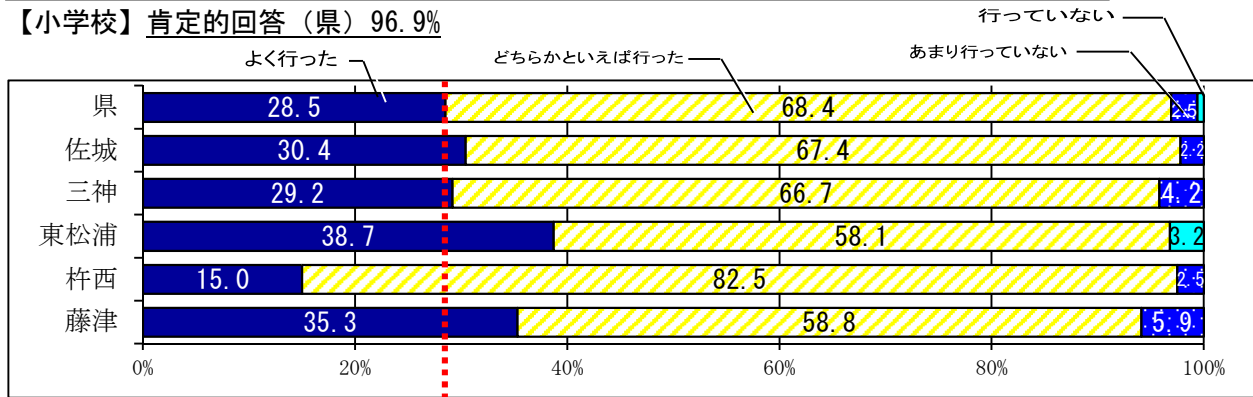


【中学校】肯定的回答（県）72.1%

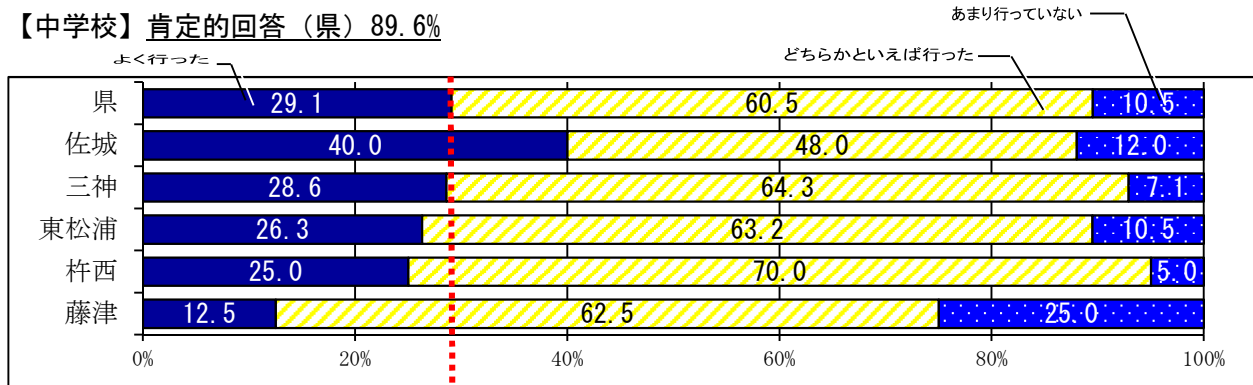


[グラフ 60] 自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしている。

【小学校】 肯定的回答（県）96.9%

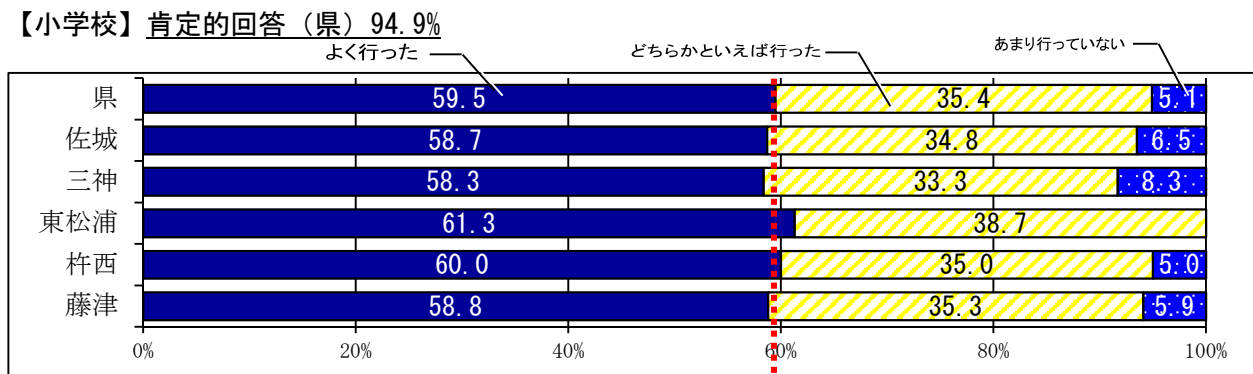


【中学校】 肯定的回答（県）89.6%

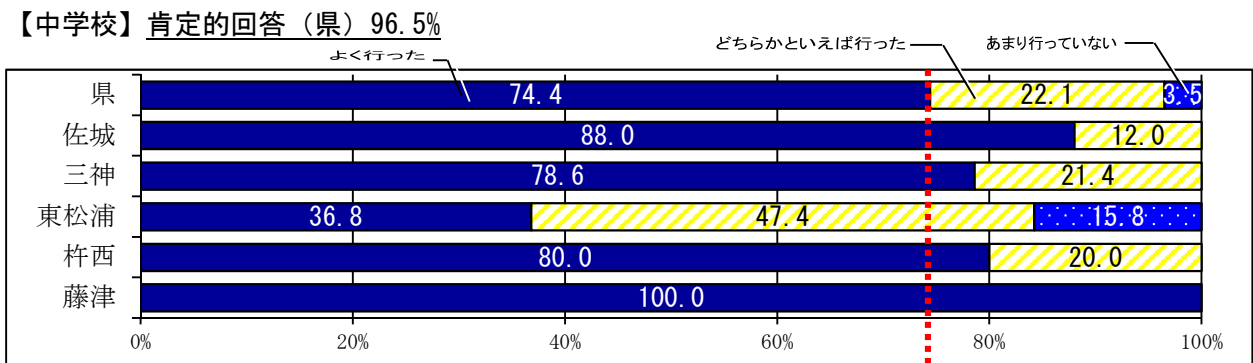


[グラフ 61] 学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底している。

【小学校】 肯定的回答（県）94.9%



【中学校】 肯定的回答（県）96.5%

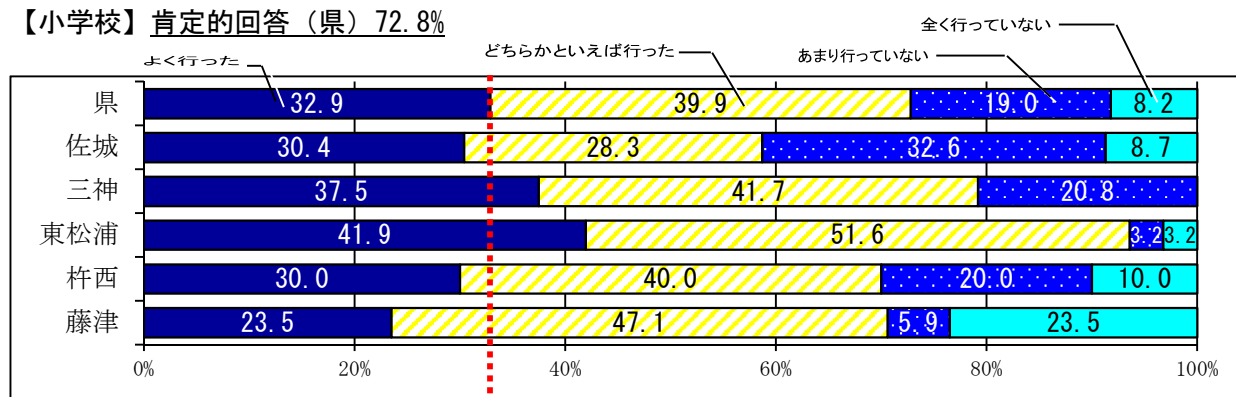


③ 小学校教育と中学校教育の連携

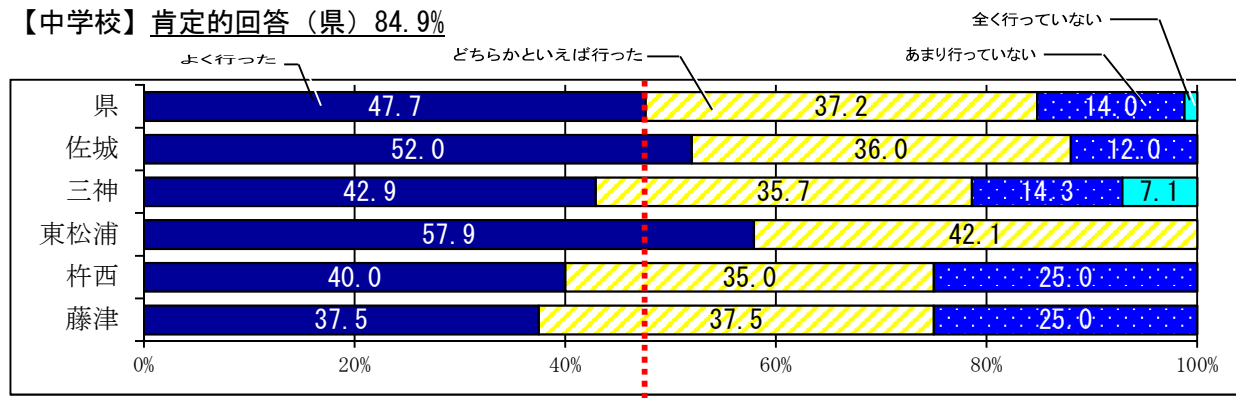
- 「近隣等の中学校（小学校）と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った」について、「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校では、東松浦地域が高く、藤津地域が低い。中学校では、東松浦地域が高く、杵西地域・藤津地域が低い。[グラフ 62]

[グラフ 62] 近隣等の中学校（小学校）と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った。

【小学校】 肯定的回答（県） 72.8%



【中学校】 肯定的回答（県） 84.9%

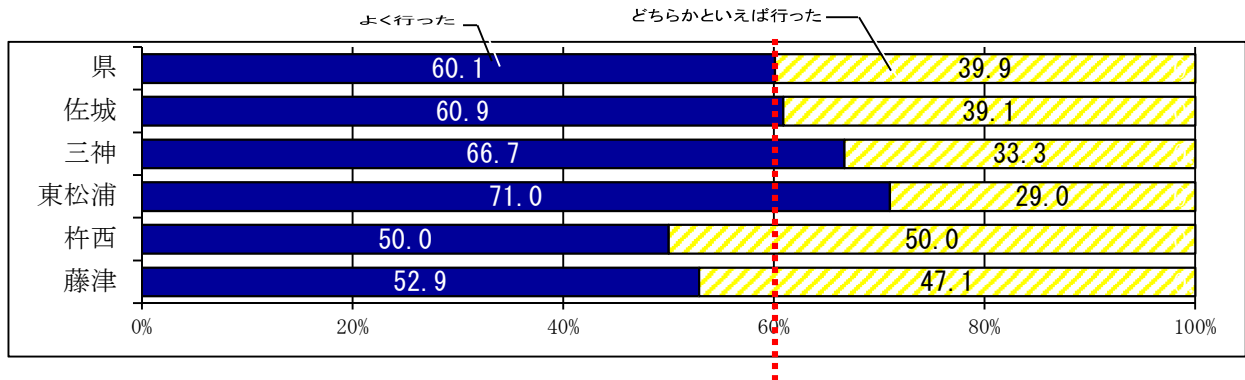


④ 家庭学習について

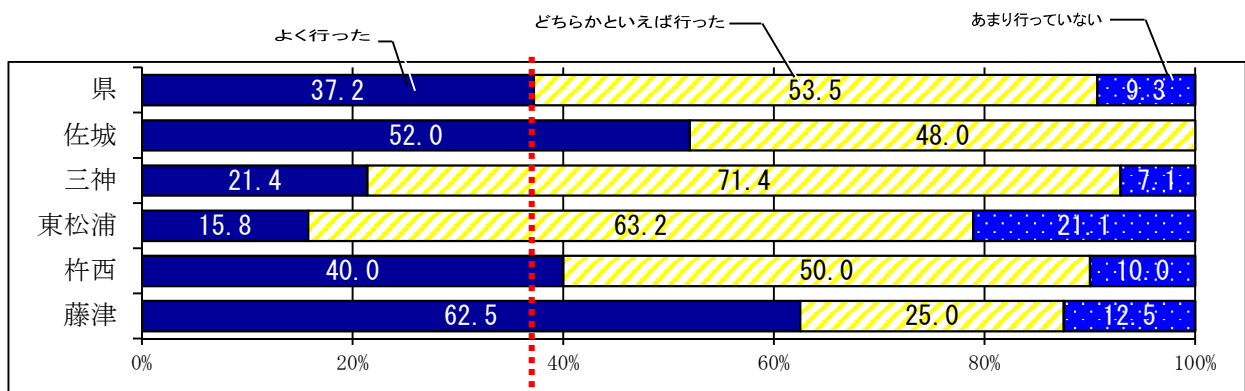
- 「保護者に対して家庭学習を促すような働きかけを行った」について「よく行った」と回答した学校の割合は、小学校では三神地域・東松浦地域が高く、杵西地域・藤津地域が低い。中学校では佐城地域・藤津地域が高く、三神地域・東松浦地域が低い。[グラフ 63]

[グラフ 63] 保護者に対して家庭学習を促すような働きかけを行った。

【小学校】 肯定的回答（県）100.0%



【中学校】 肯定的回答（県）90.7%

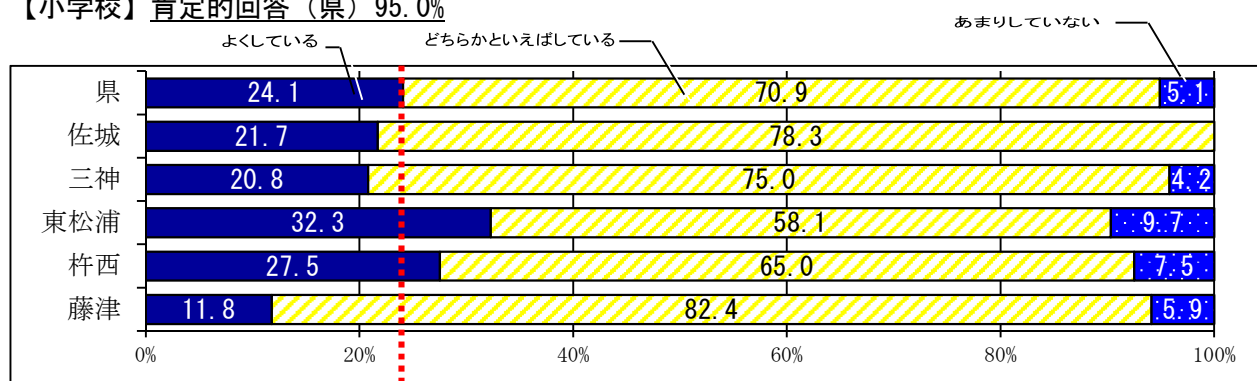


⑤ 教職員の取組について

- 「一連のPDCAサイクルを確立している」について「よくしている」と回答した学校の割合は、小学校では東松浦地域が高く、藤津地域が低い。中学校では藤津地域が高く、杵西地域が低い。[グラフ 64]

[グラフ 64] 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。

【小学校】 肯定的回答（県）95.0%



【中学校】 肯定的回答（県）90.7%

